

あべともこニュース

生きることの支援に最大限の努力を！



衆議院議員あべともこ
プロフィール

神奈川 12 区（藤沢市・寒川町）
当選 9 回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこ子ども
クリニック（湘南台）理事長
現在、環境委員会
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式 X (旧 Twitter)
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索



◆WHO 現地チームからヒアリング
15 日、超党派「人道外交議員連盟」は、ガザ地区の医療を統括する WHO（世界保健機関）のシャノン・バークレー医師らから、メディカル・エバキュエーションの実際についてオンラインでお話を伺いました。

この間、議連としても政府にも要請し、3 月下旬に二人の患者さんを日本にも受け入れたメディカル・エバキュエーション（医療避難）は、エジプトなどの中東諸国はじめ、アイルランドやノルウェーといった、EU 諸国でも実施されています。シャノン氏からは、「ガザの医療状況は今が最も深刻。あらゆるサポートをお願いしたい。」との強い要請をいただきました。

阿部とも子からもエジプト渡航報告をし、引き続き議連としても、必要な支援のあり方を模索することが確認されました。ガザでの人々のいのちと生活が守られるよう、これから奔走します。

◆今再び違憲の立法？生殖補助法案
参議院に、自民、公明、維新、国民民主、4 党から「特定生殖補助医療法律案」が提出されています。この法案は、第三者の精子や卵子を使って子どもを授ける医療や生まれる子どもに関する情報の保存等について、法的なルールを定める内容です。

しかし、今回の法案では、その医療の対象者は法律婚の夫婦に限られ、それ以外に対して、医療を行った医師には重い刑罰が科されます。事実上、同性カップル、事実婚カップル等が排除されます。この間、国が同性婚を認めないのは違憲であるという判決が 5 つの高裁で出されている中、そもそもこの法案には違憲の疑いがあります。また情報の登録・管理先は国立成育医療研究センターに内定？しているのですが、子どもが 18 歳になる迄は、その情報にはアクセスできず、得られる情報も限られています。本人同意なく、不妊手術をした優生保護法も違憲立法であったことも忘れてはなりません。廃案を求めます。

◆金子勝講演会、時代を切る！

四月十三日の夜、横浜の開港記念館では水野もと子参議院議員の国政報告会、ゲストには慶應大学名誉教授金子勝さん。まさに時局講演会、壇上所狭しと我が国の課題を列挙。

水野さんは 28 年間の JAXA（宇宙航空研究開発機構）勤務時代、日米交渉をもっぱら担当していた事、そこから政治へ立候補することを決意したいきさつ始め、参議院議員としてのこの三年間の活動報告、そして是非再選を果たさせて欲しいと。

それを受けて金子勝さんからは、折しもトランプ関税で世界が大きく揺さぶられる中、彼女のような交渉力のあつた人こそ、今の日本に必要な人材だ、水野さんに次の 6 年をしっかりと頑張ってもらって、教育による人材育成や科学技術の力を発揮できる国にする事が一番大事と。

水野一推しの最大限のエネルギーに感謝。



壇上で熱弁を振るう金子勝さん

立憲民主党神奈川県総支部連合会 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-2 F TEL 045-226-2377 FAX 045-226-2378

衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵠沼石上 1-13-13-1 F
TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfujisawa.com